

ふれあい広げ　豊かで　潤いのある町を

ゆずりは

防災特集（令和８年11月）
松葉町４丁目第１町会
発行責任者：板谷圭記

12月6日(日) 防災訓練

早朝に震度５強以上の大地震が発生（想定）

松葉町地域全体の訓練にあわせて、４-１町会の防災訓練を実施します。
心を新たに防災訓練に臨みましょう。
皆様にお願いする訓練事項は下記の通りです。住民全体の参加をお願いします。

■ 当町会の基本は「在宅避難」です。

当団地は令和８年熊本地震級の地震でも建物が倒壊しないと判断しています。避難所は混雑し、プ ライバシーを守ることが難しいので、自宅で避難生活を送る「在宅避難」を推奨します。
指定避難所である松葉中学校には、各自で救援物資と関連情報を受け取りに行きます。



「安全マグネット」が無い住戸は
管理事務所に申し出てください。

■ タイムテーブル

7:45	町会自主防災委員会（役員中心）が集合。管理事務所に災害対策本部を立ち上げ。
8:00	自主防災委員会がハンドマイクで呼びかけ「防災訓練を実施します」
8:05	**各住戸が「安全マグネット」を玄関ドア外側に掲示。**
8:30～8:45	**階段委員が各住戸の安全を確認。** ※「安全マグネット」を掲示していない住戸には階段委員がインターホンを押して安全確認を行います。 ※掲示している住戸にはインターホンを押しません。
8:45～8:50	階段委員が安全確認の結果を災害対策本部に報告。
8:50～9:15	防災井戸および浄水器訓練、発電機試運転（できる限り参加してください）
9:30～	松葉地域合同防災訓練（松葉中学校）に積極的にご参加ください。 煙体験、防災備品展示、AED 人命救助訓練を実施

防災の備えと発生時の心構え

■ 日頃の備え

1. 家具の転倒・ガラスの飛散防止対策をする。室内履きも用意する。
2. 家族の安否確認方法や集合場所を決めておく。
3. 防災訓練に参加し、近隣とのつながりをつくる。
4. 避難に不安がある方は、日頃から同じ階段の方と声を掛け合いましょう。いざという時の迅速な避難につながります。

◎ 避難に支援が必要な方は「柏市防災福祉K-Net」への登録をご検討ください（支援を保証する制度ではありません）。

■ 在宅避難の備え



電気・ガス・水道が止まることを想定し、備えましょう。

- 水（1人1日3ℓ）・食料：最低3日分、できれば7日分
- 生活用品：携帯トイレ、カセットコンロ、照明、ラジオ、常備薬など

◎ 町会の非常食は全住民分ありません。各家庭での備蓄をお願いします。

■ 町会・管理事務所の備え

- 発電機4台（ガソリン式3台・カセットボンベ式1台）
- 防災井戸、浄水器2台

◎ 防災井戸の水は浄水器を通すことで飲むことができます。使用方法は管理事務所の案内に従ってください。

■ 発災時・避難時の行動

1. 身の安全を確保し、 揺れがおさまったら火元を確認する。
2. 避難時はブレーカーを切る。 復旧時は家電や配線の安全を確認する。
3. ガスが止まったら安全を確認し、説明書に従って復旧する。ガス臭い場合は操作しない。
4. トイレは排水設備の安全が確認されるまで水は流さず、携帯トイレを使う。使用再開は管理事務所の案内に従う。
5. 同じ階段の住民同士で助け合う。水の運搬や情報共有など、困った時はご近所に相談しましょう。